級別に取り組む、漢字の問題プリント

# 漢字ドリル

## 漢検 準2 級

第2巻　練習＋問題

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

一 七 三 上 下 中

練習してから、問題に挑戦

本文 65ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

# じゅん2きゅう 2かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ

## 七

| 訓 | 音 |
|---|---|
| なの | シチ |
| なな（つ） | なな |
| | |

- 七日（なのか）
- 七月（しちがつ）
- 七十（ななじゅう）

部首 七 いち 2画

## 一

| 訓 | 音 |
|---|---|
| ひと（つ） | イチ |
| ひと | イツ |
| | |

- 一つ（ひとつ）
- 一年（いちねん）
- 一月（いちがつ）

部首 一 いち 1画

## 上

| 訓 | 音 |
|---|---|
| あ（がる） | ジョウ |
| あ（げる） | ショウ |
| かみ | うえ |
| | |

- 上（うえ）
- 屋上（おくじょう）
- 川上（かわかみ）

部首 上 いち 3画

## 三

| 訓 | 音 |
|---|---|
| みっ（つ） | サン |
| み（つ） | み |
| | |

- 三日（みっか）
- 三月（さんがつ）
- 三日月（みかづき）

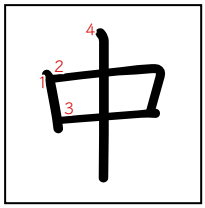
部首 三 いち 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい1 れんしゅう (2)

なまえ

中



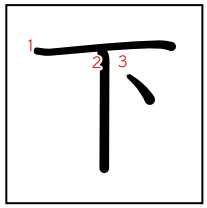
訓 | 音

なか　ジュウ　チュウ

・中心（ちゅうしん）　・空中（くうちゅう）　・中（なか）

部首 中 たてぼう　4画

下



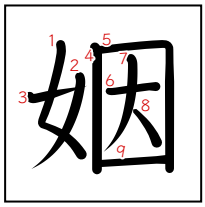
訓 | 音

さ（がる）　さ（げる）　しも　した　ゲ　カ

・下校（げこう）　・地下（ちか）　・下（した）

部首 下 いち　3画

婣



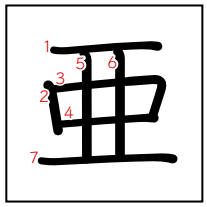
音

イン

・婚婣（こんいん）　・婣族（いんぞく）　・婚婣届（こんいんとどけ）

部首 婣 おんなへん　9画

亜



音

ア

・亜流（ありゅう）　・亜鉛（あえん）　・白亜紀（はくあき）

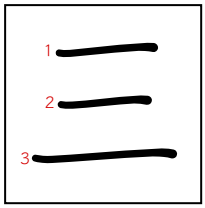
部首 亜 に　7画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい1 よみのれんしゅう2

なまえ

## 三



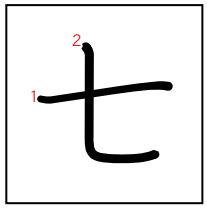
訓 音

サン
み
み（つ）
みっ（つ）

・三つ（みっつ）
・三月（さんがつ）
・三人（さんにん）

部首 一（いち） 3画

## 七



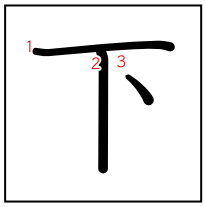
訓 音

シチ
なな
なな（つ）
なの

・七つ（ななつ）
・七月（しちがつ）
・七五三（しちごさん）

部首 一（いち） 2画

## 下



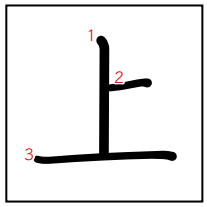
訓 音

カ
ゲ
した
しも
さ（げる）
さ（がる）

・川下（かわしも）
・下げる（さげる）
・下がる（さがる）

部首 一（いち） 3画

## 上



訓 音

ジョウ
ショウ
うえ
かみ
あ（げる）
あ（がる）

・上げる（あげる）
・上がる（あがる）
・上る（のぼる）

部首 一（いち） 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい1 よみのれん しゅう3

なまえ

| 一 | 一 | 下 | 下 | 上 | 上 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 訓 音 | | 訓 音 | | 訓 音 |
| | イチ<br>イツ<br>ひと<br>ひと（つ） | | カ<br>ゲ<br>した<br>しも<br>さ（げる）<br>さ（がる） | | ジョウ<br>ショウ<br>うえ<br>かみ<br>あ（げる）<br>あ（がる） |
| | ・一つ（ひとつ）<br>・一年（いちねん）<br>・一月（いちがつ） | | ・下る（くだる）<br>・下す（くだす）<br>・下さる（くださる） | | ・上せる（のぼせる）<br>・上す（のぼす）<br>・屋上（おくじょう） |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| 部首 | 部首 | 部首 |
|---|---|---|
| 一 いち 1画 | 下 いち 3画 | 上 いち 3画 |

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい1 よみのれん しゅう4

なまえ

| 七 | 七 | 一 | 一 | 下 | 下 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 訓 音 | | 訓 音 | | 訓 音 |
| | シチ<br>なな<br>なな（つ）<br>なの | | イチ<br>イツ<br>ひと<br>ひと（つ） | | カ<br>ゲ<br>した<br>しも<br>さ（げる）<br>さ（がる） |
| | ・七日（なのか）<br>・七月（しちがつ）<br>・七十（ななじゅう） | | ・一つ（ひとつ）<br>・一年（いちねん）<br>・一月（いちがつ） | | ・下ろす（おろす）<br>・下りる（おりる）<br>・下校（げこう） |
| | 部首 七 いち 2画 | | 部首 一 いち 1画 | | 部首 下 いち 3画 |

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい1 A

なまえ

/ 20

1. 小学校に入って □年(いちねん)がたつ
2. ひなまつりは □月(さんがつ)にある
3. かさをさして □校(げこう)する
4. 鉄板の表面に □鉛(あえん)をめっきする
5. 四月に □年生(いちねんせい)になる
6. 西(にし)の空に □日月(みかづき)が出る
7. すきな色(いろ)を □(みっつ)えらぶ
8. ささぶねが 川(かわ) □(しも)へ流(なが)れていく
9. かぜの熱(ねつ)がやっと □(さがる)
10. 有名画家の □流(ありゅう)にとどまる作品
11. 赤ちゃんが生まれて 七日(なのか) たった □
12. ねこがたなの 上(うえ) で昼(ひる)ねをしている □
13. ランドセルの 中(なか) に教科書(きょうかしょ)を入れる □
14. 法律上の 婚姻(こんいん) の手続きを済ませる □
15. 七月(しちがつ) になるとプールがはじまる □
16. 赤いおりがみが 七十(しちじゅう) まいある □
17. 学校の 屋上(おくじょう) から町を見る □
18. サケが 川上(かわかみ) へのぼっていく □
19. シャボン玉が 空中(くうちゅう) にうかぶ □
20. 結婚によって 姻族(いんぞく) の関係が生じる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい1 A-2

なまえ

/ 13

1. お正月のある□月(いちがつ)は寒い(さむい)
2. 赤いえんぴつを□本(いっぽん)かりる
3. □人(さんにん)で手をつないで歩く(あるく)
4. 姉(あね)は小学□年生(ねんせい)だ
5. つぎの駅(えき)で□車(げしゃ)する
6. エアコンの温度(おんど)を□上げる
7. ベンガルトラはトラの□種(あしゅ)だ
8. にじの色(いろ)は七つだ□
9. 上げる□
10. くつをぬいで家(いえ)に上がる□
11. 上る□
12. カエルが水中をすいすいおよぐ□
13. 婚姻届の証人欄に署名する□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい1 A-3

なまえ

/ 13

1. 道(みち)で □(いち)円(えん)玉を見つけた
2. 日曜(よう)日は □(いち)日(にち)森で遊(あそ)ぶ
3. デパートの地(ち)□(か)でパンを買(か)う
4. あせをかいたので □(した)着(ぎ)をかえる
5. 沖縄は □(あ)熱(ねっ)帯(たい)の気候だ
6. 住民の要望を議会の議題に 上せる □
7. 秋の味覚を食卓(たく)に 上す □
8. 七月 の終(お)わりから夏(なつ)休みになる □
9. 着物(きもの)すがたで 七 五 三 の写真(しゃしん)をとる □
10. 川上 から大きなももが流(なが)れてきた □
11. トランポリンで 空中 に高(たか)くはねる □
12. 森の 中 で小鳥(とり)が鳴(な)いている □
13. 魚が繁殖期に見せる 婚姻色 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい1 B

なまえ

/ 17

1. □月（しちがつ）になるとプールがはじまる
2. 学校の屋（おく）□（じょう）から町を見る
3. シャボン玉が空（くう）□（ちゅう）にうかぶ
4. 民法は婚（こん）□（いん）の成立要件を定める
5. あめを□（ななつ）ポケットに入れる
6. モグラが地（ち）□（じょう）に顔（かお）を出す
7. 円の□（ちゅう）心（しん）に点（てん）をうつ
8. 配偶者の親族を□（いん）族（ぞく）という
9. おやつのクッキーを一つずつくばる □
10. おばあちゃんの家（いえ）に三日とまる □
11. 地（じ）しんのときはつくえの下にもぐる □
12. 恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる □
13. 小学校に入って一年がたつ □
14. ひなまつりは三月にある □
15. デパートの地下でパンを買（か）う □
16. かさをさして下校する □
17. 亜麻色の長い髪が風になびく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい1 B-2

なまえ

/ 11

1 北(きた)の空に星(ほし)が ななつ ならぶ

2 サケが 川(かわ) かみ へのぼっていく

3 住民の要望を議会の議題に のぼせる

4 兄(あに)はもう ちゅう 学(がく)生(せい)だ

5 大雨で遠(えん)足が ちゅう 止(し)になる

6 西(にし)の空に 三日月 が出る

7 りんごを 三つ かごに入れる

8 ささぶねが 川下 へ流(なが)れていく

9 エアコンの温度(おんど)を 下げる

10 かぜの熱(ねつ)がやっと 下がる

11 カレンダーをめくると六月 一日 だった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい1 B-3

なまえ

/ 11

1. お話(はなし)に出てくる □人(しちにん)のこびと
2. エレベーターが □下(じょうげ)にうごく
3. くつをぬいで家(いえ)に □ あがる
4. 役所に 婚(こん)□(いん)届(とどけ)を出す
5. 下る □
6. 下す □
7. 下さる □
8. 雨がふって 一日中 外(そと)で遊(あそ)べない □
9. はじめてのおつかいに 一人 で行(い)く □
10. 北海道の大部分は 亜寒帯 に属する □
11. ヒット作の 亜流 が次々に現れる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい1 B-4

なまえ

/ 10

1. 神社(じんじゃ)で □(しち) 五(ご) 三(さん) をいわう
2. 赤いおりがみが □(なな) 十(じゅう) まいある
3. 暑(あつ)いので □(うわ) 着(ぎ) をぬぐ
4. 秋の味覚を食卓(たく)に □ のぼす
5. かみなりで 夜(よ) □(なか) に目がさめる

6. 下ろす □
7. 下りる □
8. 入学したばかりの 一年生 が校庭(てい)にならぶ □
9. 三人 ずつのグループで話し合(はな)う(あ) □
10. 下校 のチャイムが鳴(な)る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ

## 二

1 2

| 訓 | 音 |
|---|---|
| ふた（つ） | ニ |
| ふた | |

・二つ（ふたつ）
・二月（にがつ）
・二日（ふつか）

部首 二 に 2画

## 九

1 2

| 訓 | 音 |
|---|---|
| ここの（つ） | キュウ |
| ここの | ク |

・九月（くがつ）
・九人（きゅうにん）
・九日（ここのか）

部首 九 おつ 2画

## 人

1 2

| 訓 | 音 |
|---|---|
| ひと | ジン |
| ニン | |

・人形（にんぎょう）
・名人（めいじん）
・人（ひと）

部首 人 ひと 2画

## 五

1 2 3 4

| 訓 | 音 |
|---|---|
| いつ（つ） | ゴ |
| いつ | |

・五つ（いつつ）
・五人（ごにん）
・五日（いつか）

部首 五 に 4画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ

先

先

| 訓 | 音 |
|---|---|
| さき | セン |

・先生（せんせい）
・指先（ゆびさき）
・先月（せんげつ）

部首 先 ひとあし 6画

休

休

| 訓 | 音 |
|---|---|
| やす（める） | キュウ |
| やす（まる） | やす（む） |

・休む（やすむ）
・休日（きゅうじつ）
・休まる（やすまる）

部首 休 にんべん 6画

猿

猿

| 訓 | 音 |
|---|---|
| さる | エン |

・類人猿（るいじんえん）
・猿人（えんじん）
・犬猿（けんえん）

部首 猿 けものへん 13画

浦

浦

| 訓 |
|---|
| うら |

・浦賀（うらが）
・浦風（うらかぜ）
・浦波（うらなみ）

部首 浦 さんずい 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい2 よみのれん しゅう2

なまえ

| 休 | 休 | 五 | 五 | 九 | 九 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 訓 音 | | 訓 音 | | 訓 音 |
| | キュウ | | ゴ | | キュウ |
| | やす（む） | | いつ | | ク |
| | やす（まる） | | いつ（つ） | | ここの |
| | やす（める） | | | | ここの（つ） |
| | ・休める（やすめる） | | ・五月（ごがつ） | | ・九つ（ここのつ） |
| | ・休日（きゅうじつ） | | ・五人（ごにん） | | ・九月（くがつ） |
| | ・休校（きゅうこう） | | ・五十音（ごじゅうおん） | | ・九人（きゅうにん） |

| 部首 | 部首 | 部首 |
|---|---|---|
| 休 にんべん 6画 | 五 に 4画 | 九 おつ 2画 |

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい2 A

なまえ

/ 13

1. 夏休みが終わって □く 月 になる
2. □ご 月 の空にこいのぼりがおよぐ
3. 海辺の □うら 風 が心地よい
4. 二年生になると □く □く を習う
5. ぼくの家は □ご 人 家族だ
6. □うら 波 が岩に砕ける
7. かぜで学校を 二日 休んだ
8. 駅の前に 人 がたくさんならぶ
9. わからない問題を 先生 に聞く
10. チンパンジーなどの 類人猿 の知能を調べる
11. 二月 の節分に豆をまく
12. つめたい水で 指先 がひえる
13. 見え透いた 猿芝居 にだまされない

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい2 A-2

なまえ

/ 16

1. □日（きゅうじつ）は家族（かぞく）で出かける
2. 野球（やきゅう）は□人（きゅうにん）で守（まも）る
3. テストで□十（きゅうじゅう）点（てん）をとった
4. 国語（こくご）で□十音（ごじゅうおん）を習（なら）う
5. □円（ごえん）玉には真（ま）ん中にあながある
6. 大雪（ゆき）で□校（きゅうこう）になる
7. □辺（うらべ）に小さな漁村が続く
8. □島太郎（うらしまたろう）の昔話
9. パンを二つにわけて妹（いもうと）にあげる□
10. おじいちゃんはけん玉の名人だ□
11. ひなまつりに人形をかざる□
12. おこづかいは毎月（まい）二十日にもらう□
13. となりの家（いえ）で先月赤ちゃんが生まれた□
14. おりがみは手先をつかう遊（あそ）びだ□
15. あの二人は犬猿の仲だ□
16. 猿回しの芸に見入る□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい2 B

なまえ

/ 17

1. □に月の節分に豆をまく
2. 教室で□せん生が本を読む
3. □えん人の化石が見つかる
4. 春から□に年生になる
5. □せん月から水泳を習っている
6. ゴリラは類人□えんだ
7. ひまわりの種が九日で芽を出した
8. 長い雨が五日もつづいた
9. 熱が出たので学校を休む
10. ペリーの黒船が浦賀に来航した
11. 野球は九人で守る
12. 夏休みが終わって九月になる
13. ぼくの家は五人家族だ
14. お皿にクッキーを五つのせる
15. 休まる
16. 宿題をする手を休める
17. 神奈川県の三浦半島をドライブする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい2 B-2

なまえ

/ 13

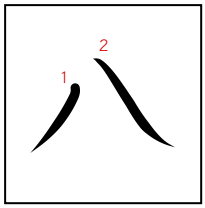
1. ひなまつりに□(にん)形(ぎょう)をかざる
2. ペンギンは□(に)本(ほん)の足で立つ
3. ぼくと妹(いもうと)の□(ふた)□(り)で遊(あそ)ぶ
4. □(せん)週(しゅう)の日曜(よう)日は雨だった
5. つめたい水で指(ゆび)□(さき)がひえる
6. 山で野(や)□(えん)の群れを見る
7. 下手な□(さる)知(ち)恵(え)は通じない
8. おはじきを九つならべる □
9. 休日は家族(かぞく)で出かける □
10. 九月になって秋(あき)の虫が鳴(な)く □
11. お財布(さいふ)から五円玉を出してはらう □
12. 休日の朝(あさ)はゆっくりねる □
13. 浦島太郎が竜宮城から戻る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ

## 八

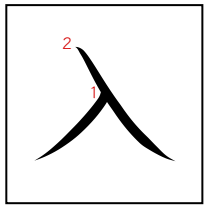


| 訓 | 音 |
|---|---|
| や<br>や（つ）<br>やっ（つ）<br>よう | ハチ |

- 八日（ようか）
- 八月（はちがつ）
- 八つ（やっつ）

部首 八（はち） 2画

## 入

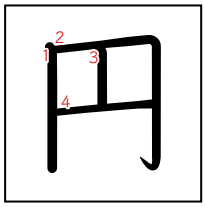


| 訓 | 音 |
|---|---|
| い（る）<br>い（れる）<br>はい（る） | ニュウ |

- 入学（にゅうがく）
- 入口（いりぐち）
- 入れる（いれる）

部首 入（いる） 2画

## 円

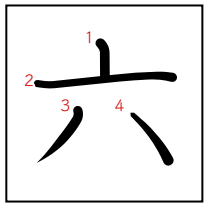


| 訓 | 音 |
|---|---|
| まる（い） | エン |

- 円い（まるい）
- 百円（ひゃくえん）
- 千円（せんえん）

部首 円（どうがまえ） 4画

## 六



| 訓 | 音 |
|---|---|
| むい<br>むっ（つ）<br>む（つ）<br>む | ロク |

- 六日（むいか）
- 六月（ろくがつ）
- 六つ（むっつ）

部首 六（は） 4画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ

## 力

| 訓 | 音 |
|---|---|
| ちから | リキ |
| | リョク |

・力（ちから）
・体力（たいりょく）
・力士（りきし）

部首 力 ちから 2画

## 出

| 訓 | 音 |
|---|---|
| だ（す） | で（る） |
| | スイ |
| | シュツ |

・出す（だす）
・出発（しゅっぱつ）
・出る（でる）

部首 出 うけばこ 5画

## 靴

| 訓 | 音 |
|---|---|
| くつ | カ |

・長靴（ながぐつ）
・革靴（かわぐつ）
・製靴業（せいかぎょう）

部首 靴 かわへん 13画

## 虞

| 訓 |
|---|
| おそれ |

・虞（おそれ）

部首 虞 とらかんむり 13画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい3 よみのれん しゅう2

なまえ

| 六 | 八 | 入 |
|---|---|---|
| 訓 音 | 訓 音 | 訓 音 |
| ロク | ハチ | ニュウ |
| む | や | い（る） |
| む（つ） | や（つ） | い（れる） |
| むっ（つ） | やっ（つ） | はい（る） |
| むい | よう | |
| ・六日（むいか） | ・八日（ようか） | ・入る（はいる） |
| ・六月（ろくがつ） | ・八月（はちがつ） | ・入学（にゅうがく） |
| ・六つ（むっつ） | ・八つ（やっつ） | ・入口（いりぐち） |

部首 六 は 4画

部首 八 はち 2画

部首 入 いる 2画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい3 A

なまえ

/ 18

1. 四月に［にゅう］学（がく）する日を待（ま）つ
2. ［ろく］月（がつ）はつゆで雨が多（おお）い
3. バスが九時（じ）に［しゅっ］発（ぱつ）する
4. 落石の［おそれ］〔送り仮名なし・常用漢字一字〕
5. 動物園（どうぶつえん）の［いり］口（ぐち）にならぶ
6. ノックをしてから部屋（へや）に［はいる］
7. こん虫の足は［ろっ］本（ぽん）ある
8. めいろの［で］口（ぐち）をさがす
9. ［］厚（あつ）い本を 八日 かけて読（よ）んだ
10. ［］みんなで 円い テーブルをかこむ
11. ［］つなひきでみんなの 力 を合（あ）わせる
12. ［］祖父の代から 製靴業 を営む
13. ［］八月 の夏祭（なつまつ）りで花火を見る
14. ［］ボウルにたまごを 八つ わる
15. ［］おつりの 百円 でアイスを買（か）う
16. ［］毎朝走（まいあさはし）って 体力 をつける
17. ［］すもうの 力士 がしこをふむ
18. ［］長距離を歩いて 靴擦れ ができた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい3 B

なまえ

/ 19

1. □月（はちがつ）の夏祭（なつまつ）りで花火を見る
2. おつりの百（ひゃく）□（えん）でアイスを買（か）う
3. 毎朝走（まいあさはし）って体（たい）□（りょく）をつける
4. 就職活動用の革（かわ）□（ぐつ）を買う
5. クラスから□（はち）人（にん）がリレーに出る
6. 千（せん）□（えん）札（さつ）でおつりをもらう
7. ゴールまで全（ぜん）□（りょく）で走（はし）る
8. 雨の日に長（なが）□（ぐつ）を履く
9. おばあちゃんから 入学 のおいわいをもらう
10. カレンダーの 六日 に赤いまるをつける
11. いつも家（いえ）を 出る のは七時（じ）だ
12. 大雨で堤防が決壊する 虞 がある
13. 動物園（どうぶつえん）の 入口 にならぶ
14. カレーににんじんを 入れる
15. 六月 はつゆで雨が多（おお）い
16. サイコロには面（めん）が 六つ ある
17. バスが九時（じ）に 出発 する
18. 先生に宿題（しゅくだい）を 出す
19. このままでは延焼の 虞 が強い

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい3 B-2

なまえ

/ 13

1. □(はっ)百(ひゃく)円のおもちゃを買(か)う
2. ひいおばあちゃんは□(はち)十(じゅう)さいだ
3. すもうの□(りき)士(し)がしこをふむ
4. うちの父(ちち)は□(ちから)持(も)ちだ
5. 毛糸の□(くつ)下(した)を編む
6. 戦争が近づき軍(ぐん)□(か)の音が高まる
7. ノックをしてから部屋(へや)に入る
8. トンネルの入口が見えてきた
9. 六月にあじさいの花がさく
10. 六年生のお兄(にい)さんが教(おし)えてくれた
11. 駅(えき)の出口で母(はは)を待(ま)つ
12. ポストに手紙(がみ)を出す
13. 証拠を隠す虞があるとして逮捕された

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 小学校に入って □年(いちねん)がたつ
2. ひなまつりは □月(さんがつ)にある
3. かさをさして □校(げこう)する
4. 夏休(なつやす)みが終(お)わって □月(くがつ)になる
5. □月(ごがつ)の空にこいのぼりがおよぐ
6. □月(ろくがつ)はつゆで雨(あめ)が多(おお)い
7. 鉄板の表面に □鉛(あえん)をめっきする
8. 海辺の □風(うらかぜ)が心地よい
9. 赤いえんぴつを □本(いっぽん)かりる
10. 西(にし)の空に □月(みかづき)が出る
11. すきな色(いろ)を □えらぶ
12. つぎの駅(えき)で □車(げしゃ)する
13. 赤ちゃんが生まれて 七日 たった
14. ねこがたなの 上 で昼(ひる)ねをしている
15. ランドセルの 中 に教科書(きょうかしょ)を入れる
16. かぜで学校を 二日 休んだ
17. 駅(えき)の前(まえ)に 人 がたくさんならぶ
18. わからない問題(もんだい)を 先生 に聞(き)く
19. みんなで 円い テーブルをかこむ
20. つなひきでみんなの 力 を合(あ)わせる
21. 法律上の 婚姻 の手続きを済ませる
22. チンパンジーなどの 類人猿 の知能を調べる
23. 祖父の代から 製靴業 を営む
24. 森の 中 で小鳥(とり)が鳴(な)いている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. □(きゅう)日(じつ)は家族(かぞく)で出かける
2. 四月(しがつ)に□(にゅう)学(がく)する日を待(ま)つ
3. 落石(らくせき)の□(おそれ)〔送り仮名なし・常用漢字一字〕
4. 野球(やきゅう)は□(きゅう)人(にん)で守(まも)る
5. テストで□(きゅう)十(じゅう)点(てん)をとった
6. 有名画家(がか)の□(あ)流(りゅう)にとどまる作品
7. ベンガルトラはトラの□(あ)種(しゅ)だ
8. 大雪(おおゆき)で□(きゅう)校(こう)になる
9. 動物園(どうぶつえん)の□(いり)口(ぐち)にならぶ
10. ノックをしてから部屋(へや)に□(はいる)
11. こん虫の足は□(ろっ)本(ぽん)ある
12. □(ろく)年(ねん)生(せい)が卒業(そつぎょう)する
13. 厚(あつ)い本を 八日 かけて読(よ)んだ
14. 着物(きもの)すがたで 七五三 の写真(しゃしん)をとる
15. 旗(はた)を 上下 にふって合図(あいず)する
16. 川上 から大きなももが流(なが)れてきた
17. トランポリンで 空中 に高(たか)くはねる
18. カエルが 水中 をすいすいおよぐ
19. 二人 で大きなつくえを運(はこ)ぶ
20. クラスで 人気 の遊(あそ)びはドッジボールだ
21. おりがみは 手先 をつかう遊(あそ)びだ
22. 八月 にスイカわりをした
23. えんぴつは一本 百円 だ
24. 一円 玉はとても軽(かる)い

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ふりかえり3 A-3

なまえ

/ 24

1. バスが九時に□発する（しゅっぱつ）
2. お正月のある□月は寒い（いちがつ／さむい）
3. 道で□円玉を見つけた（みち／いちえん）
4. □人で手をつないで歩く（さんにん／ある）
5. 姉は小学□年生だ（あね／しょうがくさんねんせい）
6. デパートの地□でパンを買う（ちか／か）
7. あせをかいたので□着をかえる（した／ぎ）
8. ぼくの家は□人家族だ（いえ／ごにん／かぞく）
9. 国語で□十音を習う（こくご／じゅうおん／ならう）
10. 沖縄は□熱帯の気候だ（あ／ねったい）
11. 音楽に合わせて□場する（おんがく／あ／にゅうじょう）
12. おじがけがで□院する（にゅういん）
13. □人で給食を食べる（ろくにん／きゅうしょく／たべる）
14. かごのみかんを□数える（むっつ／かぞえる）
15. めいろの□口をさがす（で／ぐち）
16. □七月の終わりから夏休みになる（なつ／おわり）
17. □年上の子が手をつないでくれた（ねんじょう／こ／てをつないでくれた）
18. 浄土宗を開いた法然上人の足跡をたどる（じょうどしゅう／ひらいた／ほうねん／じょうにん／そくせき／たどる）
19. おこづかいは毎月二十日にもらう（まいつき／はつか／もらう）
20. しょうぎの名人に教わる（めいじん／おそわる）
21. となりの家で先月赤ちゃんが生まれた（いえ／せんげつ／あかちゃん／うまれた）
22. 口先だけでなく本当にやってみる（くちさき／ほんとう／やってみる）
23. お年玉から八百円つかった（おとしだま／はっぴゃくえん／つかった）
24. ぞうは力がとても強い（ちから／つよい）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 学校の屋□から町を見る
2. シャボン玉が空□にうかぶ
3. □月の節分に豆をまく
4. ひなまつりに□形をかざる
5. 教室で□生が本を読む
6. □月の夏祭りで花火を見る
7. おつりの百□でアイスを買う
8. 毎朝走って体□をつける
9. 民法は婚□の成立要件を定める
10. □□の化石が見つかる
11. 就職活動用の革□を買う
12. エレベーターが□下にうごく
13. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる
14. おばあちゃんの家に 三 日 とまる
15. 地しんのときはつくえの 下 にもぐる
16. ひまわりの種が 九 日 で芽を出した
17. 熱が出たので学校を 休 む
18. おばあちゃんから 入 学 のおいわいをもらう
19. いつも家を 出 る のは七時だ
20. 恐竜が栄えた 白 亜 紀 の地層を調べる
21. ペリーの黒船が 浦 賀 に来航した
22. 大雨で堤防が決壊する 虞 がある
23. 七 五 三 でちとせあめをもらう
24. 下 校 のチャイムが鳴る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

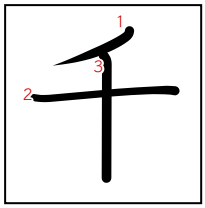
1. □月(しちがつ)になるとプールがはじまる
2. 神社(じんじゃ)で□五三(しちごさん)をいわう
3. 暑(あつ)いので□着(うわぎ)をぬぐ
4. モグラが地(ち)□(じょう)に顔(かお)を出す
5. 円の□心(ちゅうしん)に点(てん)をうつ
6. 兄(あに)はもう□学生(ちゅうがくせい)だ
7. □月(せんげつ)から水泳(すいえい)を習(なら)っている
8. □週(せんしゅう)の日曜(にちよう)日は雨だった
9. □百(はっぴゃく)円のおもちゃを買(か)う
10. ひいおばあちゃんは□十(はちじゅう)さいだ
11. □長(なが)い雨が 五 日 もつづいた
12. □カレンダーの 六 日 に赤いまるをつける
13. □入学したばかりの 一 年 生 が校庭(こうてい)にならぶ
14. □はじめてのおつかいに 一 人 で行(い)く
15. □三 人 ずつのグループで話(はな)し合(あ)う
16. □木の葉(は)が 川 下 へ流(なが)されていく
17. □ぼくより二つ 年 下 のいとこが来(く)る
18. □九 月 になって秋(あき)の虫が鳴(な)く
19. □お財布(さいふ)から 五 円 玉を出してはらう
20. □北海道の大部分は 亜 寒 帯 に属する
21. □亜 麻 色 の長い髪が風になびく
22. □台風(たいふう)のため 休 校 になった
23. □トンネルの 入 口 が見えてきた
24. □パソコンに名前(まえ)を 入 力 する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ

## 千

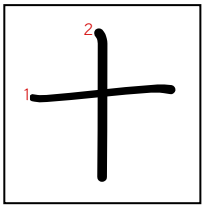


訓: ち
音: セン

- 千円 せんえん
- 千代紙 ちよがみ
- 千年 せんねん

部首: 千 じゅう
3画

## 十

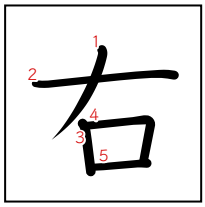


訓: と、とお
音: ジッ、ジュウ

- 十日 とおか
- 十月 じゅうがつ
- 十本 じっぽん

部首: 十 じゅう
2画

## 右

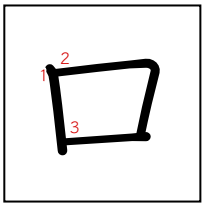


訓: みぎ、ユウ
音: ウ

- 右手 みぎて
- 左右 さゆう
- 右 みぎ

部首: 口 くち
5画

## 口



訓: くち
音: ク、コウ

- 出口 でぐち
- 人口 じんこう
- 口 くち

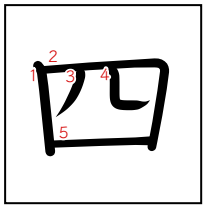
部首: 口 くち
3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ

四



| 訓 | 音 |
|---|---|
| よん | シ |
| よっ（つ） | よ |
| よ（つ） | よ |

- 四人（よにん）
- 四月（しがつ）
- 四日（よっか）

部首 四 くにがまえ 5画

名

| 訓 | 音 |
|---|---|
| な | ミョウ |
| | メイ |

- 名字（みょうじ）
- 有名（ゆうめい）
- 名（な）

部首 名 くち 6画

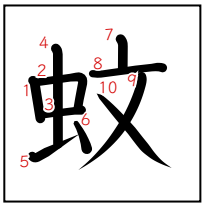
劾

| 音 |
|---|
| ガイ |

- 弾劾（だんがい）

部首 劾 ちから 8画

蚊



| 訓 |
|---|
| か |

- 蚊針（かばり）
- 蚊柱（かばしら）
- 蚊（か）

部首 蚊 むしへん 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい4 よみのれん しゅう2

なまえ

## 十

訓 音

ジュウ
ジッ
とお
と

・十日（とおか）
・十月（じゅうがつ）
・十本（じっぽん）

部首 十 じゅう 2画

## 四

訓 音

シ
よ
よ（つ）
よっ（つ）
よん

・四つ（よっつ）
・四十（よんじゅう）
・四月（しがつ）

部首 四 くにがまえ 5画

## 名

訓 音

メイ
ミョウ
な

・名人（めいじん）
・名前（なまえ）
・有名（ゆうめい）

部首 名 くち 6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい4 A

なまえ

/ 15

1. □(じゅう)月(がつ)に運動会(うんどうかい)がある
2. えいがが終(お)わって出(で)□(ぐち)へ向(む)かう
3. □(めい)人(じん)のわざにみんながおどろく
4. 夏のタ暮れに□(か)柱(ばしら)が立つ
5. おにごっこに□(じゅう)人(にん)があつまった
6. きんちょうして早(はや)□(くち)になる
7. ぼうしに□(な)前(まえ)を書(か)く
8. 渓流釣りで□(か)針(ばり)を使う
9. この本は 千円 で買(か)えた □
10. 角(かど)を 右 にまがるとポストがある □
11. かぜが治(なお)るまで 四日 かかった □
12. 新聞が政府の腐敗を 弾劾 する記事を載せる □
13. 千代紙 でしおりを作(つく)る □
14. 道をわたる前(まえ)に 左右 を見る □
15. 四月 になるとさくらがさく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい4 A-2

なまえ

/ 13

1. お店の 入(いり) □(ぐち) に花をかざる
2. となりの町は 人(じん) □(こう) が多(おお)い
3. この町は花火で 有(ゆう) □(めい) だ
4. 新(あたら)しい先生の □(みょう) 字(じ) をおぼえる
5. □(か) 取線香(とりせんこう) をたく
6. ぼくの家族(かぞく)は 四人 だ □
7. つくえの上にりんごが 四つ ある □
8. 本を 四十 ページまで読(よ)んだ □
9. 罷免の訴えを受けて 弾劾裁判 が開かれる □
10. 博物館(はくぶつかん)で 千年 前(まえ)のつぼを見る □
11. このくつは 三千 円もする □
12. 風(かぜ)で木の枝(えだ)が 左右 にゆれる □
13. 絵(え)の 右上 に大きな太陽(たいよう)をかく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい4 B

なまえ

/ 18

1. 本屋で □(せん) 円(えん) 札を出す
2. □(みぎ) 手(て) でボールを投げる
3. □(し) 月(がつ) になるとさくらがさく
4. 議会が大統領を 弾(だん) □(がい) する
5. この大木は □(せん) 年(ねん) も生きている
6. 道をわたる前に 左(さ) □(ゆう) を見る
7. ぼくの家族は □(よ) 人(にん) だ
8. 本を □(よん) 十(じゅう) ページまで読んだ
9. 外国からの荷物が 十日 でとどいた
10. 歯をみがいたら水で 口 をゆすぐ
11. この花の 名 を図かんで調べる
12. 耳元で 蚊 の羽音がする
13. 十月 に運動会がある
14. 両手のゆびは 十本 ある
15. となりの町は 人口 が多い
16. この町は花火で 有名 だ
17. 新しい先生の 名字 をおぼえる
18. 夏の夜に 蚊 に刺されて腕がかゆい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ

## 夕

訓 音

ゆう セキ

・夕食（ゆうしょく） ・夕方（ゆうがた） ・夕日（ゆうひ）

部首 夕 ゆうべ 3画

## 土

訓 音

つち ト ド

・土曜日（どようび） ・土手（どて） ・土（つち）

部首 土 つち 3画

## 天

訓 音

あめ あま テン

・天国（てんごく） ・雨天（うてん） ・天気（てんき）

部首 天 だい 4画

## 大

訓 音

おお おお おお（いに） おお（きい） タイ ダイ

・大空（おおぞら） ・大切（たいせつ） ・大学（だいがく）

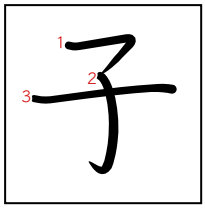
部首 大 だい 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ

子



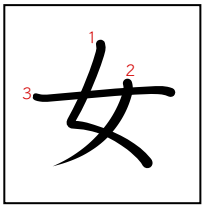
訓 | 音

こ　ス　シ

・子犬（こいぬ）　・王子（おうじ）　・子（こ）

部首 子（こ） 3画

女



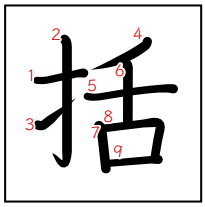
訓 | 音

め　おんな　ニョウ　ニョ　ジョ

・天女（てんにょ）　・女子（じょし）　・女（おんな）

部首 女（おんな） 3画

括



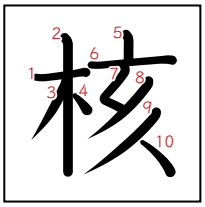
音

カツ

・総括（そうかつ）　・一括（いっかつ）　・一括払い（いっかつばらい）

部首 扌（てへん） 9画

核



音

カク

・中核（ちゅうかく）　・核心（かくしん）　・原子核（げんしかく）

部首 木（きへん） 10画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい5 よみのれん しゅう2

なまえ

| 土 | 土 | 女 | 女 | 大 | 大 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 訓 音 | | 訓 音 | | 訓 音 |
| | つち ト ド | | め おんな ニョウ ニョ ジョ | | おお（いに） おお（きい） おお タイ ダイ |
| | ・土曜日（とようび） ・土手（とて） ・土（つち） | | ・女王（じょおう） ・女子（じょし） ・女神（めがみ） | | ・大空（おおぞら） ・大学（だいがく） ・大きい（おおきい） |

部首 土（つち） 3画

部首 女（おんな） 3画

部首 大（だい） 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい5 A

なまえ

/ 17

1. 川の［　］（ど）手（て）でつくしをつむ
2. 兄（あに）は［　］（だい）学（がく）に通（かよ）っている
3. ドッジボールで［　］（じょ）子（し）が勝（か）つ
4. 事件の［　］（かく）心（しん）に迫る
5. ［　］（ど）曜（よう）日（び）はプールに行（い）く
6. ［　］（おお）空（ぞら）に白い雲（くも）がうかぶ
7. ［　］（たい）切（せつ）な宝物（たからもの）をしまう
8. ［　］（じょ）王（おう）が王かんをかぶっている
9. チームの中（ちゅう）［　］（かく）を担う選手
10. ［　］海（うみ）に夕日がしずんでいく
11. ［　］あしたの天気をテレビで調（しら）べる
12. ［　］ねこが三びきの子をうんだ
13. ［　］ローンを一括払いで返済する
14. ［　］王子が白い馬（うま）に乗（の）る
15. ［　］七夕のたんざくに願（ねが）いを書（か）く
16. ［　］雨天でもサッカーの試合（しあい）をする
17. ［　］営業部門を統括する部長

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい5 B

なまえ

/ 14

1. □日(ゆう)で空が赤くそまる
2. 代金を一(いっ)□(かつ)で支払う
3. □方(ゆうがた)になるとからすが鳴(な)く
4. 一年間の活動を総(そう)□(かつ)する
5. 花だんの土をスコップでほる□

6. 兄は大学に通(かよ)っている□
7. 女の人がバスを待(ま)っている□
8. 原子核の構造を研究する□
9. 川の土手でつくしをつむ□
10. 大切な宝物(たからもの)をしまう□

11. 大空に白い雲(くも)がうかぶ□
12. ドッジボールで女子が勝(か)つ□
13. 古い寺のふすまに天女の絵が描かれている□
14. 太陽は核融合で輝いている□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい5 B-2

なまえ

/ 17

1. □(てん)気(き)がよいので公園(こうえん)で遊(あそ)ぶ
2. □(こ)犬(いぬ)がしっぽをふる
3. □(ゆう)食(しょく)はカレーライスだ
4. □(ゆう)立(だち)にあってずぶぬれになる
5. 雨(う)□(てん)のときは体育館(たいいくかん)で遊(あそ)ぶ
6. 王(おう)□(じ)が白い馬(うま)に乗(の)る
7. 全分野を包(ほう)□(かつ)する法律
8. 要点を概(がい)□(かつ)する
9. ぞうは大きい体(からだ)をしている □
10. 勝利の女神がほほえむ □
11. 土手の上で犬と散歩(さんぽ)する □
12. 雨がふると赤土の道(みち)がぬかるむ □
13. 父(ちち)は大学で先生をしている □
14. たかが大空をゆうゆうと飛(と)ぶ □
15. アリの女王はたまごをうむ □
16. ウランの核分裂を利用した発電 □
17. 国際社会が核実験の停止を求める □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい6 れんしゅう (1)

なまえ

学

学

| 訓 | 音 |
|---|---|
| まな（ぶ） | ガク |

- 学ぶ（まなぶ）
- 学校（がっこう）
- 学年（がくねん）

部首 学（こ） 8画

字

字

| 訓 | 音 |
|---|---|
| あざ | ジ |

- 字（じ）
- 大字（おおあざ）
- 漢字（かんじ）

部首 字（こ） 6画

山

山

| 訓 | 音 |
|---|---|
| やま | サン |

- 山（やま）
- 火山（かざん）
- 山道（やまみち）

部首 山（やま） 3画

小

小

| 訓 | 音 |
|---|---|
| お<br>こ<br>ちい（さい） | ショウ |

- 小さい（ちいさい）
- 小学校（しょうがっこう）
- 小鳥（ことり）

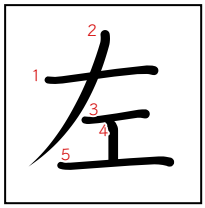
部首 小（しょう） 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ

左

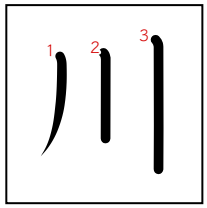


| 訓 | 音 |
|---|---|
| ひだり | サ |

- 左手（ひだりて）
- 左右（さゆう）
- 左（ひだり）

部首 左 たくみ 5画

川

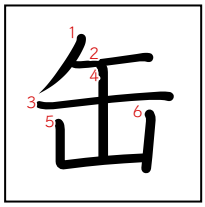


| 訓 | 音 |
|---|---|
| かわ | セン |

- 小川（おがわ）
- 河川（かせん）
- 川（かわ）

部首 川 かわ 3画

缶



| 音 |
|---|
| カン |

- 製缶（せいかん）
- 缶詰（かんづめ）
- 空き缶（あきかん）

部首 缶 ほとぎ 6画

褐

| 音 |
|---|
| カツ |

- 黒褐色（こっかっしょく）
- 褐色（かっしょく）
- 褐炭（かったん）

部首 褐 ころもへん 13画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい6 よみのれんしゅう2

なまえ

## 学

学

| 訓 | 音 |
|---|---|
| まな（ぶ） | ガク |

- 学ぶ（まなぶ）
- 学校（がっこう）
- 学年（がくねん）

部首 学（こ） 8画

## 字

字

| 訓 | 音 |
|---|---|
| あざ | ジ |

- 字（じ）
- 大字（おおあざ）
- 漢字（かんじ）

部首 字（こ） 6画

## 小

小

| 訓 | 音 |
|---|---|
| お<br>こ<br>ちい（さい） | ショウ |

- 小川（おがわ）
- 小学校（しょうがっこう）
- 小鳥（ことり）

部首 小（しょう） 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい6 A

なまえ

/ 15

1. 漢(かん)□(じ)のテストで百点(てん)をとる
2. □(しょう)学(がっ)校(こう)に入学する
3. 日焼けして肌が□(かっ)色(しょく)になる
4. 十(じゅう)□(じ)路(ろ)を右にまがる
5. □(お)川(がわ)でザリガニをつる
6. このくつはぼくの足には□(ちいさい)
7. 黒(こっ)□(かっ)色(しょく)の毛並みの馬
8. 山の生き物(もの)について学ぶ□
9. 日本一高(たか)い山□に登(のぼ)る
10. スーパーは駅(えき)の左□にある
11. 河川敷で空き缶□を拾い集める
12. 毎朝(まいあさ)学校□まで歩(あるく)
13. 火山□の近(ちか)くに温泉(おんせん)がある
14. カーテンを左右□にひらく
15. キャンプに缶切り□を持っていく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい6 A-2

なまえ

/ 15

1. お / がわ でめだかをすくう
2. ふでとすみで 習(しゅう) じ をする
3. トランプの 数(すう) じ をそろえる
4. えさ台(だい)に こ 鳥(とり) があつまる
5. 葉(は)っぱの上の ちいさい 虫を見つける
6. かわ 上(かみ) は水がつめたい
7. かっ 炭(たん) は質の低い石炭だ
8. 茶(ちゃ) かっ 色(しょく) の革のかばん
9. 学校 の裏(うら)山でどんぐりをひろう
10. ぼくの 学年 は三クラスある
11. 島(しま)の 火山 からけむりが上がる
12. くらくなる前(まえ)に 下山 しよう
13. 二つの道(みち)が 左右 に分(わ)かれる
14. ぼうしを 左手 に持(も)って歩(ある)く
15. 作家が旅館に 缶詰 になって原稿を書く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい6 B

なまえ

/ 15

1. 火□の近くに温泉がある（ざん）
2. カーテンを□にひらく（さ）右（ゆう）
3. 非常用の□を備蓄する（かん）詰（づめ）
4. くねくねした□を登る（やま）道（みち）
5. ぼくは□で字を書く（ひだり）手（て）
6. 製（せい）□工場でアルミ容器を作る（かん）
7. □ていねいに大きな字を書く
8. □ありは小さいけれど力持ちだ
9. □夏は川で水遊びをする
10. □褐炭を燃やす火力発電所
11. □大字ごとに公民館がある
12. □小学校に入学する
13. □えさ台に小鳥があつまる
14. □河川の上流にダムを造る
15. □夕日を浴びた岩肌が赤褐色に光る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん たんい6 B-2

なまえ

/ 14

1. 毎朝(まいあさ) □(がっ) 校(こう) まで歩(ある)く
2. 四月になると □(がく) 年(ねん) が一つ上がる
3. □(やま) 小(ご) 屋(や) で一晩(ばん)とまる
4. 雨がふってきたので 下(げ) □(ざん) する
5. □(ひだり) 足(あし) を一歩前(ぼまえ)に出す
6. 日本は車が道(みち)の □(ひだり) 側(がわ) を走(はし)る
7. 灯油を 一(いっ) 斗(と) □(かん) に移す
8. 給食当番が 食(しょっ) □(かん) を運ぶ
9. 小川 でザリガニをつる
10. 黒板(こくばん)の 文字 が小さくて見えない
11. 先生が 赤字 でまちがいを直(なお)す
12. 春(はる)の 小川 がさらさら流(なが)れる
13. ワカメやコンブは 褐藻 の仲間だ
14. 使い込んだ革が 茶褐色 に変わる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 小学校に入って □年がたつ
2. かさをさして □校する
3. 夏休みが終わって □月になる
4. □月に運動会がある
5. □人のわざにみんながおどろく
6. 川の□手でつくしをつむ
7. ドッジボールで□子が勝つ
8. □漢のテストで百点をとる
9. 四月に□年生になる
10. ささぶねが川□へ流れていく
11. かぜの熱がやっと□さがる
12. テストで□□点をとった
13. おばあちゃんの家に三日とまる
14. 長い雨が五日もつづいた
15. 歯をみがいたら水で口をゆすぐ
16. 兄は大学に通っている
17. ありは小さいけれど力持ちだ
18. 恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる
19. ペリーの黒船が浦賀に来航した
20. 大雨で堤防が決壊する虞がある
21. 耳元で蚊の羽音がする
22. 原子核の構造を研究する
23. 褐炭を燃やす火力発電所
24. お財布から五円玉を出してはらう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. □日(きゅうじつ)は家族(かぞく)で出かける
2. 四月(しがつ)に□学(にゅうがく)する日を待(ま)つ
3. 小(お)□(がわ)でめだかをすくう
4. お正月(しょうがつ)のある□月(いちがつ)は寒(さむ)い
5. 赤いえんぴつを□本(いっぽん)かりる
6. つぎの駅(えき)で□車(げしゃ)する
7. エアコンの温度(おんど)を□(さげる)
8. 野球(やきゅう)は□人(きゅうにん)で守(まも)る
9. 二年生になると□□(くく)を習(なら)う
10. 五月(ごがつ)の連(れん)□(きゅう)に旅行(りょこう)する
11. 動物園(どうぶつえん)の□口(いりぐち)にならぶ
12. ノックをしてから部屋(へや)に□(はいる)
13. おにごっこに□人(じゅうにん)があつまった
14. 両手(りょうて)のゆびは□本(じっぽん)ある
15. ぼうしに□前(まえな)を書(か)く
16. 新(あたら)しい先生(せんせい)の□字(みょうじ)をおぼえる
17. □曜日(どようび)はプールに行(い)く
18. □足(そくど)で家(いえ)に上がらない
19. カレンダーの六日(むいか)に赤いまるをつける
20. ヒット作の亜流(あるい)が次々に現れる
21. 六月(ろくがつ)にあじさいの花がさく
22. 遊園地(ゆうえんち)の出口(でぐち)でおみやげを買(か)う
23. 弟(おとうと)はあわてると早口(はやくち)でしゃべる
24. 父(ちち)は大学(だいがく)で先生をしている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ふりかえり6 A-3

なまえ

/ 24

1. バスが九時に□発する
2. 道で□円玉を見つけた
3. 日曜日は□日森で遊ぶ
4. デパートの地□でパンを買う
5. あせをかいたので□着をかえる
6. 大雪で□校になる
7. 本屋の定□日は水曜日
8. 音楽に合わせて□場する
9. おじがけがで□院する
10. めいろの□で口をさがす
11. 花のつぼみが□日でひらいた
12. □円玉でガムを買う
13. この町は花火で有□だ
14. すすきをかざって□月を見る
15. 畑の赤□をたがやす
16. 望遠鏡で□星を見る
17. 七五三でちとせあめをもらう
18. 三人ずつのグループで話し合う
19. バスケットボールは五人で試合をする
20. 北海道の大部分は亜寒帯に属する
21. 亜麻色の長い髪が風になびく
22. 六年生のお兄さんが教えてくれた
23. からまったけいとの糸口をさがす
24. たかが大空をゆうゆうと飛ぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 学校の屋（おく）□（じょう）から町を見る
2. ひなまつりに□（にん）形（ぎょう）をかざる
3. □（みぎ）手（て）でボールを投（な）げる
4. □（てん）気（き）がよいので公園（こうえん）で遊（あそ）ぶ
5. 民法は婚（こん）□（いん）の成立要件を定める
6. □（えん）□（じん）の化石が見つかる
7. 就職活動用の革（かわ）□（ぐつ）を買う
8. 議会が大統領を弾（だん）□（がい）する
9. 代金を一（いっ）□（かつ）で支払う
10. 非常用の□（かん）詰（づめ）を備蓄する
11. サケが川（かわ）□（かみ）へのぼっていく
12. 秋の味覚を食卓（たく）に□（のぼす）
13. 赤ちゃんが生まれて 七日 たった □
14. ランドセルの 中 に教科書（きょうかしょ）を入れる □
15. かぜで学校を 二日 休んだ □
16. わからない問題（もんだい）を 先生 に聞（き）く □
17. つなひきでみんなの 力 を合（あ）わせる □
18. この本は 千円 で買（か）えた □
19. ねこが三びきの 子 をうんだ □
20. 山の生き物（もの）について 学ぶ □
21. スーパーは駅（えき）の 左 にある □
22. ハワイは 一年中 暖（あたた）かい □
23. おりがみは 手先 をつかう遊（あそ）びだ □
24. 八月 にスイカわりをした □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. おつりの百□えんでアイスを買う
2. 火□ざんの近くに温泉がある
3. エレベーターが□じょう下げにうごく
4. くつをぬいで家に□あがる
5. おじいちゃんはけん玉の名□じんだ
6. お祭りに村□びとがあつまる
7. 千□えん札でおつりをもらう
8. 道をわたる前に左□ゆうを見る
9. サッカーボールを□みぎ足でける
10. 弟はパズルの□てん才だ
11. 夏休みに□てん文の本を読む
12. 厚い本を　八　日　かけて読んだ
13. かぜが治るまで　四　日　かかった
14. 七　月　の終わりから夏休みになる
15. 森の　中　で小鳥が鳴いている
16. ぞうは　力　がとても強い
17. 博物館で　千　年　前のつぼを見る
18. 四　月　からピアノを習いはじめた
19. 夕　立　がやんで空ににじが出た
20. 秋の　夕　べ　はすずしい
21. となりの家で　子　犬　が生まれた
22. おでんの　玉　子　に味がしみている
23. ぼくの　学　年　は三クラスある
24. 見　学　のあとで感想を書く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ふりかえり6 B-3

なまえ

/ 24

1. 暑いので □着 をぬぐ
2. モグラが 地□ に顔を出す
3. ろう下の □側 を歩く
4. 雨□ のときは体育館で遊ぶ
5. おかし屋はまるで □国 だ
6. 配偶者の親族を □族 という
7. 役所に 婚□ 届 を出す
8. 海に 夕日 □ がしずんでいく
9. 着物すがたで 七五三 の写真をとる □
10. トランポリンで 空中 に高くはねる □
11. カエルが 水中 をすいすいおよぐ □
12. おこづかいは毎月 二十日 にもらう □
13. 二人 で大きなつくえを運ぶ □
14. となりの家で 先月 赤ちゃんが生まれた □
15. 口先 だけでなく本当にやってみる □
16. お年玉から 八百 円つかった □
17. しっかり勉強して 学力 をのばす □
18. 人力車 に乗って町を見て回る □
19. このくつは 三千 円もする □
20. 七夕 のたんざくに願いを書く □
21. おひめさまと 王子 がダンスをする □
22. 学校 の裏山でどんぐりをひろう □
23. ぼうしを 左手 に持って歩く □
24. ころんで 左足 をすりむいた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 中 | 下 | 上 | 三 | 七 | 一 |
| 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 |
| | | | | | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 |
| 先 | 休 | 人 | 五 | 二 | 九 |
| 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 |
| | | | | | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 力 | 出 | 円 | 六 | 八 | 入 |
| 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 |
| | | | | | |

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 四 | 名 | 右 | 口 | 千 | 十 |
| 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 |
| | | | | | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 |
| 子 | 女 | 天 | 大 | 夕 | 土 |
| 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 |
| | | | | | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 左 | 川 | 山 | 小 | 学 | 字 |
| 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 |
| | | | | | |

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん 一字の音と訓

なまえ

/ 24

○の中の漢字の音読みと訓読みを、語に合うひらがなで□に記せ。

| 訓 | 音 | 訓 | 音 | 訓 | 音 | 訓 | 音 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人 | 人 | 下 | 下 | 上 | 上 | 三 | 三 |
| 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 人 | 名人 | 下着 | 下校 | 上着 | 屋上 | 三日月 | 三月 |

| 訓 | 音 | 訓 | 音 | 訓 | 音 | 訓 | 音 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 口 | 口 | 千 | 千 | 十 | 十 | 力 | 力 |
| 16 | 15 | 14 | 13 | 12 | 11 | 10 | 9 |
| 口笛 | 人口 | 千代紙 | 千円 | 十日 | 十月 | 力持ち | 体力 |

| 訓 | 音 | 訓 | 音 | 訓 | 音 | 訓 | 音 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 字 | 字 | 土 | 土 | 四 | 四 | 名 | 名 |
| 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 |
| 大字 | 漢字 | 赤土 | 土手 | 四年 | 四月 | 名前 | 有名 |

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

1. 七月になるとプールがはじまる
2. 赤いおりがみが七十まいある
3. 旗を上下にふって合図する
4. 暑いので上着をぬぐ
5. 円の中心に点をうつ
6. 森の中で小鳥が鳴いている
7. ひまわりの種が九日で芽を出した
8. 三年生が九人ならんで写真をとる
9. バスケットボールは五人で試合をする
10. 長い雨が五日もつづいた
11. 大雪で休校になる
12. 長い坂を上ったら一休みしよう
13. かけっこで先頭を走る
14. おりがみは手先をつかう遊びだ
15. 動物園の入口にならぶ
16. 音楽に合わせて入場する
17. みんなで円い テーブルをかこむ
18. 一円玉はとても軽い
19. ぞうは力がとても強い
20. すもうの力士がしこをふむ
21. このくつは三千円もする
22. 千代紙でしおりを作る
23. 右手でボールを投げる
24. 道をわたる前に左右を見る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖　左右　急行　読書　未定

1. 上下 □
2. 下車 □
3. 夜中 □
4. 村人 □
5. 休校 □
6. 指先 □
7. 入学 □
8. 円形 □
9. 出席 □
10. 力士 □
11. 人口 □
12. 左右 □
13. 有名 □
14. 赤土 □
15. 夕方 □
16. 大空 □
17. 天国 □
18. 男女 □
19. 親子 □
20. 習字 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. □ シチ 転八起
2. 一唱 □ サン 嘆
3. 屋 □ ジョウ 架屋
4. 急転直 □ カ
5. 百発百 □ チュウ
6. □ キュウ 死一生
7. □ ニ 律背反
8. 四分 □ ゴ 裂
9. 前 □ ジン 未踏
10. 不眠不 □ キュウ
11. 率 □ セン 垂範
12. 単刀直 □ ニュウ
13. □ エン 転滑脱
14. □ シュッ 処進退
15. 奮闘努 □ リョク
16. □ ジュウ 年一日
17. □ セン 紫万紅
18. 異 □ ク 同音
19. □ ウ 往左往
20. 有 □ メイ 無実
21. 一朝一 □ セキ
22. 針小棒 □ ダイ
23. 驚 □ テン 動地
24. 男尊 □ ジョ 卑

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. ひなまつりは算月にある
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. シャボン玉が空衷にうかぶ
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. テストで吸十点をとった
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. 弐月の節分に豆をまく
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. 国語で期十音を習う
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. わたしの町の尋口がふえた
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 本屋の定糾日は水曜日
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. 線月から水泳を習っている
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. おじがけがで柔院する
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. 一時間は録十分だ
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. コンパスで半縁をかく
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. 毎朝走って体緑をつける
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. キャベツを旋切りにする
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. 道をわたる前に左郵を見る
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. すすきをかざって命月を見る
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. 旨月になるとさくらがさく
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. 望遠鏡で努星を見る
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. 水泳の隊会に出る
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. 弟はパズルの点オだ
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. 赤いずきんの少叙が森を歩く
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. 科額の本で空が青いわけを知る
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. 河仙の上流にダムを造る
    誤 ［　］ 正 ［　］
23. 民法は婚引の成立要件を定める
    誤 ［　］ 正 ［　］
24. 山で野援の群れを見る
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ぶんや れんしゅう1

なまえ

## 涯

音
ガイ

・生涯（しょうがい）
・天涯（てんがい）
・境涯（きょうがい）

部首 涯 さんずい 11画

## 韻

音
イン

・余韻（よいん）
・韻律（いんりつ）
・押韻（おういん）

部首 韻 おと 19画

## 寡

音
カ

・寡黙（かもく）
・多寡（たか）
・寡聞（かぶん）

部首 寡 うかんむり 14画

## 轄

音
カツ

・管轄（かんかつ）
・所轄署（しょかつしょ）
・直轄（ちょっかつ）

部首 轄 くるまへん 17画

## 殻

訓 から
音 カク

・地殻（ちかく）
・甲殻（こうかく）
・貝殻（かいがら）

部首 殻 るまた 11画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん ぶんや れんしゅう2

なまえ

凹

凹

音

オウ

・凹凸（おうとつ）
・凹面鏡（おうめんきょう）
・凹版（おうはん）

部首 凹 うけばこ 5画

翁

翁

音

オウ

・老翁（ろうおう）

部首 翁 はね 10画

陥

陥

訓 音

カン

おちい（る）

おとしい（れる）

・欠陥（けっかん）
・陥落（かんらく）
・陥没（かんぼつ）

部首 陥 こざとへん 10画

拐

拐

音

カイ

・誘拐（ゆうかい）
・拐帯（かいたい）
・誘拐犯（ゆうかいはん）

部首 拐 てへん 8画

懐

懐

訓 音

カイ

ふところ

なつ（かしい）

なつ（かしむ）

なつ（く）

なつ（ける）

・懐古（かいこ）
・懐疑（かいぎ）
・懐柔（かいじゅう）

部首 懐 りっしんべん 16画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# じゅん2きゅう 2かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 祖父は□カ黙だが優しい人だ
2. デパートの地□カでパンを買う
3. 五月の連□キュウに旅行する
4. テストで□キュウ十点をとった
5. かけっこで□センを頭を走る
6. キャベツを□センに切りする
7. □エン形の花だんに種をまく
8. ゴリラは類人□エンだ
9. □シ月になるとさくらがさく
10. この学級は女□シが多い
11. 民法は婚□インの成立要件を定める
12. 鐘の音の余□インが残る
13. 恵まれない境□ガイに生まれ育つ
14. 議会が大統領を弾□ガイする
15. チームの中□カクを担う選手
16. エビやカニの甲□カクは硬い
17. それは当署の管□カツ外だ
18. 要点を概□カツする
19. 地震で道路が□カン没する
20. 給食当番が食□カンを運ぶ
21. 白髪の老□オウが昔を語る
22. □オウ面鏡で顔を大きく映す
23. 当時の苦労を述□カイする
24. 警察が誘□カイ犯を逮捕した

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10